

令和3年12月第4回坂戸、鶴ヶ島下水道組合議会定例会会議録

目 次

招集告示	1
会 期	1
応招議員・不応招議員	2
12月21日（火）	
○議事日程	3
○出席議員・欠席議員	4
○説明のための出席者	4
○事務局職員出席者	4
○開会及び開議の宣告	5
○議長の挨拶	5
○管理者の挨拶	5
○議事日程の報告	6
○日程第1、会議録署名議員の指名	6
○日程第2、会期の決定	6
○日程第3、諸報告	6
○日程第4、令和3年度坂戸、鶴ヶ島下水道組合下水道事業会計補正予算 （第1号）（議案第4号）	7
○議長の挨拶	9
○管理者の挨拶	10
○閉会の宣告	10

○ 招 集 告 示

坂戸、鶴ヶ島下水道組合告示第 3 1 号

令和 3 年 1 2 月第 4 回坂戸、鶴ヶ島下水道組合議会定例会を次のとおり招集する。

令和 3 年 1 1 月 1 9 日

坂戸、鶴ヶ島下水道組合管理者 石 川 清

記

1 期 日 令和 3 年 1 2 月 2 1 日

2 場 所 坂戸、鶴ヶ島下水道組合議事堂

○会 期

令和 3 年 1 2 月 2 1 日 1 日間

○ 応 招 ・ 不 応 招 議 員

応招議員（12名）

1 番	持	田	靖	明	議員	2 番	太	田	忠	芳	議員
3 番	野	沢	聖	子	議員	4 番	石	井		寛	議員
5 番	内	野	嘉	広	議員	6 番	田	中		栄	議員
7 番	大	野	洋	子	議員	8 番	鈴	木	友	之	議員
9 番	大	曾	根	英	議員	10 番	飯	田		恵	議員
11 番	藤	原	建	志	議員	12 番	小	川	直	志	議員

不応招議員（なし）

令和３年１２月第４回坂戸、鶴ヶ島下水道組合議会定例会 第１日

令和３年１２月２１日（火曜日）

○議事日程（第１号）

日程第 １ 会議録署名議員の指名について

日程第 ２ 会期の決定について

日程第 ３ 諸報告

(1)現金出納検査の結果について（監査報告第４号）

(2)令和３年度定期監査の結果について（監査報告第５号）

(3)議事説明者について

日程第 ４ 議案第４号 令和３年度坂戸、鶴ヶ島下水道組合下水道事業会計補正予算（第１号）を定める件

午前10時00分開会

出席議員（12名）

1 番	持	田	靖	明	議員	2 番	太	田	忠	芳	議員	
3 番	野	沢	聖	子	議員	4 番	石	井		寛	議員	
5 番	内	野	嘉	広	議員	6 番	田	中		栄	議員	
7 番	大	野	洋	子	議員	8 番	鈴	木	友	之	議員	
9 番	大	曾	根	英	明	議員	10 番	飯	田		恵	議員
11 番	藤	原	建	志	議員	12 番	小	川	直	志	議員	

欠席議員（なし）

説明のための出席者

管 理 者	石	川		清	副 管 理 者	齊	藤	芳	久		
監 査 委 員	宮	ヶ	原	正	房	事 務 局 長	宇	津	木	優	明
事務局次長 兼水処夕長 兼セン	高	山		淳	事務局次長 兼会計担当 兼副参	中	田	真	一		
事務局 兼防災担当 兼副参	飯	田	清	貴	総 務 課 長	安	原		仁		
業 務 課 長	岡	本	義	徳	建 設 課 長	菊	地	征	一		
維持管理 課 長	大	沢	嘉	史							

事務局職員出席者

書 記	岸		俊	之	書 記	松	下	昌	弘
書 記	吉	瀬	み	ゆ	き				

◎開会及び開議の宣告

(午前 10 時 00 分)

○石井 寛議長 現在の出席議員12人全員であります。よって、定足数に達しております。

ただいまから令和3年12月第4回坂戸、鶴ヶ島下水道組合議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。



◎議長の挨拶

○石井 寛議長 開会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

議員各位には、年末の何かとお忙しい中、早朝よりご出席を賜り、ここに開会の運びとなりましたことに対し、厚く御礼を申し上げます。

また、先般行われました鶴ヶ島市長選挙におきまして当選されました副管理者の齊藤鶴ヶ島市長におかれましては、心からお祝いを申し上げますとともに、本組合発展のため、ご尽力いただきますようお願いを申し上げる次第でございます。

本日提案されております議案は、令和3年度坂戸、鶴ヶ島下水道組合下水道事業会計補正予算(第1号)を定める件の1件であります。議員各位におかれましては、本組合の発展のため、慎重ご審議の上、適切なるご議決を賜りますようお願いを申し上げまして、開会のご挨拶とさせていただきます。



◎管理者の挨拶

○石井 寛議長 管理者より発言を求められておりますので、これを許します。

石川管理者。

○石川 清管理者 おはようございます。お忙しい中、ご出席を賜りまして、ありがとうございます。

齊藤鶴ヶ島市長におかれましては、先般の鶴ヶ島市長選挙におきまして、市民の信託を得て再任されました。心からお祝いを申し上げますとともに、今後のご活躍をご期待申し上げる次第であります。

なお、本組合同規約の規定に基づきまして、坂戸市長と鶴ヶ島市長で協議をいたしました結果、従前どおり坂戸市長が管理者に、鶴ヶ島市長が副管理者に就任をいたしましたので、ここにご報告申し上げます。

本年度も第3四半期を終えようとしておりますが、予定されました事業を着実に進めていくとともに、一層の財政運営の効率化に努め、計画的な整備や住民サービスの向上に努めてまいりたいと存じます。議員の皆様におかれましては、変わらざるご理解とご協力をお願い申し上げます。

本日ご提案申し上げます議案は、令和3年度坂戸、鶴ヶ島下水道組合下水道事業会計補正予算(第1号)を定める件の1件であります。本組合運営上、重要な案件でございますので、何とぞ慎重ご審議を賜りまして、適切なるご結論を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。よろしくお願い申し上げます。

◇

◎議事日程の報告

○石井 寛議長 本日の議事日程につきましては、お手元に配付のとおりです。

◇

◎会議録署名議員の指名

○石井 寛議長 ただいまから本日の議事に入ります。

日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第78条の規定により、議長において、

3番 野 沢 聖 子 議員

5番 内 野 嘉 広 議員

を指名いたします。

◇

◎会期の決定

○石井 寛議長 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

今期定例会の会期は、本日1日といたしたいと思います。これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声〕

○石井 寛議長 ご異議なしと認めます。

よって、令和3年12月第4回坂戸、鶴ヶ島下水道組合議会定例会の会期は、本日1日と決定いたしました。

◇

◎諸報告

○石井 寛議長 日程第3、諸報告をいたします。

初めに、監査報告第4号 現金出納検査の結果について、地方自治法第235条の2第3項の規定により、監査委員から令和3年8月分から10月分までの報告がありましたので、お手元に配付しておきましたから、ご了承願います。

次に、監査報告第5号 令和3年度定期監査の結果について、地方自治法第199条第9項の規定により、監査委員から報告がありましたので、お手元に配付しておきましたから、ご了承願います。

次に、今期定例会に議事説明者として出席通知のありました者の職、氏名並びに書記の氏名を一覧表と

して配付しておきましたから、ご了承願います。

以上で諸報告を終わります。



◎議案第４号の上程、説明、質疑、討論、採決

○石井 寛議長 日程第４、議案第４号 令和３年度坂戸、鶴ヶ島下水道組合下水道事業会計補正予算（第１号）を定める件を議題といたします。

管理者から提案理由の説明を求めます。

石川管理者。

○石川 清管理者 ただいま議題となっております議案第４号 令和３年度坂戸、鶴ヶ島下水道組合下水道事業会計補正予算（第１号）を定める件につきまして、提案の理由を申し上げます。

補正予算第２条に定める債務負担行為の補正につきまして、石井水処理センター水処理施設増設工事委託事業４系土木・建築工事は、令和２年度に債務負担行為を設定し、令和４年度までの３か年事業として現在施工中であります。令和４年度分の事業費が増額となることが判明し、既に設定しておりました債務負担行為の限度額に不足が生じることから、新たに債務負担行為を追加することといたしました。

以上、提案の理由を申し上げましたが、何とぞ慎重ご審議の上、速やかなるご議決を賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明といたします。

○石井 寛議長 これより質疑に入ります。

なお、質疑については、議会運営についての申合せ事項により、通告のあった者から行うことといたします。

２番、太田忠芳議員。

○２番（太田忠芳議員） 議席番号２番、太田忠芳です。議案第４号 令和３年度坂戸、鶴ヶ島下水道組合下水道事業会計補正予算（第１号）について質疑をいたします。

質疑事項は、石井水処理センター水処理施設増設工事委託事業についてであります。その内容について、２点質疑をします。

まず、事業費が追加となった経過についてであります。本来受注会社は事前調査を行った上で契約しているのではないかとと思いますが、このことについて質疑をいたします。

○石井 寛議長 菊地建設課長、答弁。

○菊地征一建設課長 お答えいたします。

本工事の契約にあたりましては、日本下水道事業団において事前調査や設計を行ったうえで、仕様数量等の施工条件を提示して、日本下水道事業団が入札を行い、受注会社は、この仕様書・数量に基づいて算出した積算金額で契約しております。このため、受注会社が事前調査を行うものではなく、施工条件が異なった場合は、変更の対象となるものでございます。

以上でございます。

○石井 寛議長 よろしいですか。

2 番、太田忠芳議員。

○2 番（太田忠芳議員） それでは、再質疑いたします。

受注者が事前調査を行うものではないとの答弁でしたが、それは土木工事という業種による特性からくるものなのでしょうか。

○石井 寛議長 菊地建設課長、答弁。

○菊地征一建設課長 お答えいたします。

一般的に、ほとんどの公共工事につきましては、発注者が仕様数量等の施工条件を指定した仕様書を提示して入札に付しております。業者は、これら施工条件から積算を行い、入札価格を提示いたします。特段、土木工事に限ったものではございません。

以上でございます。

○石井 寛議長 よろしいですか。

2 番、太田忠芳議員。

○2 番（太田忠芳議員） 1 問目については了解です。

それでは、2 点目の質疑をいたします。今回の補正は3,600万円の増額とのことですが、事業費の増額の詳細について質疑をいたします。

○石井 寛議長 菊地建設課長、答弁。

○菊地征一建設課長 お答えいたします。

3,600万円の増額の詳細についてでございますが、杭施工により発生するセメント混じり土は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定により、産業廃棄物として処分しなければならず、施工したところ、設計で見込んだ範囲よりも広く、杭の本数が全体で273本もあることから、その処分量が約600立米から6,400立米に増えたことにより、増額が約1億2,500万円。通常の土砂の処分量は1万8,100立米から1万2,300立米に減りましたが、掘削した土砂は水分を多く含んでおり、改良が必要で、当初予定していた処分地は改良土の受入れをしておらず、処分先を変更したことにより、運搬費と処分費が高くなったことで増額が5,000万円、合計で約1億7,500万円の増額となりまして、入札差金等の1億3,900万円を充てて、不足する額が3,600万円となります。

以上でございます。

○石井 寛議長 よろしいですか。

2 番、太田忠芳議員。

○2 番（太田忠芳議員） それでは、再質疑をします。

入札差金等1億3,900万円との答弁でありましたが、まず入札差金とはどういうことでしょうか。

○石井 寛議長 菊地建設課長、答弁。

○菊地征一建設課長 お答えいたします。

組合が日本下水道事業団に工事委託する際は、年度当初に工事の概算額で協定を締結いたします。その後、日本下水道事業団が工事の発注に際して、発注年度の人件費等、諸条件を改め精査する詳細設計を行います。この時点で協定額と設計額に差額が生じます。さらに、日本下水道事業団が行う入札においては、参加する業者のうち、最も安価な価格を提示した業者と契約することから、設計額と契約額にも差額が生

じます。これを入札差金と言います。

以上でございます。

○石井 寛議長 よろしいですか。

2 番、太田忠芳議員。

○2 番（太田忠芳議員） それでは最後に、入札差金等の内訳について再質疑をいたします。

○石井 寛議長 菊地建設課長、答弁。

○菊地征一建設課長 お答えいたします。

今回の工事は、当初協定額の概算工事費約26億8,300万円に対して、詳細設計が約26億4,400万円で、日本下水道事業団が発注する前の時点での差額が3,900万円ございました。また、詳細設計額約26億4,400万円に対し、入札額が25億4,400万円であったことから、入札差金が約1億円となり、これらを合計した入札差金等が約1億3,900万円となったものでございます。

以上でございます。

○石井 寛議長 ほかに質疑はございませんか。

〔「なし」の声〕

○石井 寛議長 これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。

〔「なし」の声〕

○石井 寛議長 討論なしと認め、討論を終結いたします。

これより議案第4号を採決いたします。

本案は原案のとおり決することにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声〕

○石井 寛議長 ご異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。



◎議長の挨拶

○石井 寛議長 以上をもって今期定例会の議事は全て終了いたしました。

閉会に当たり一言ご挨拶を申し上げます。

議員の皆様方には、早朝から全員ご出席をいただきまして、誠にありがとうございました。また、スムーズな議事進行にもご協力をいただきまして、感謝いたします。

さて、本年も余すところあと僅かとなってまいりました。議員各位をはじめ、皆様におかれましては何かとご多用のことと存じますが、日増しに寒さも厳しくなってまいります折、くれぐれもご自愛くださいまして、ご多幸のうちに輝かしい新春を迎えられますようご祈念申し上げ、閉会のご挨拶とさせていただきます。

◇

◎管理者の挨拶

○石井 寛議長 管理者から挨拶のための発言を求められておりますので、これを許します。

石川管理者。

○石川 清管理者 議員の皆様方のご協力により、スムーズのうちに無事終了することができました。ありがとうございます。

感染力の強い変異株が日本でも発生してまいりました。これからどうなるか全く予想がつきませんが、第6波は必ず来ると覚悟しておるところであります。議員皆様におかれましては、健康に十分ご留意を願いたいと思います。

来る年が、議員皆様にとりまして、また坂戸、鶴ヶ島市民にとりまして、すばらしい年でありますようご祈念申し上げ、お礼の挨拶といたします。ありがとうございました。

◇

◎閉会の宣告

(午前10時17分)

○石井 寛議長 これをもちまして、令和3年12月第4回坂戸、鶴ヶ島下水道組合議会定例会の議事を閉じ、閉会といたします。

お疲れさまでした。